

大腸内視鏡検査 同意書

大腸内視鏡検査は肛門から挿入して、回盲部と言う大腸の一番奥まで観察する検査です。

大腸内視鏡を行う場合には前夜に自宅で下剤を内服していただき、来院後も病院で下剤を内服していただきます。

検査は30分前後で終わります。腸の中に空気を入れながら進んでいきますのでガスが出やすくなりますが、その空気のためにお腹が張り痛みを伴う事がありますので我慢しないで出しましょう。まれに、偶発症(出血や穿孔)を起こすことがあります。

鎮静剤(軽い麻酔)を使用する場合がありますので、当日はお車での来院をご遠慮ください。また、眠気の残っている可能性が高いため、当日は車や自転車の運転、細かい作業はしないようお願い致します。

前日は繊維質の多い物や海藻類を避けてください。
消化のよいものを21時までに召し上がってください。
(お粥、パン、うどん、餅、納豆、卵、白身魚 など)
前日はお水やお茶などの水分を多めにお飲みください。
当日は食事を摂らないでご来院ください。
たばこも吸わないようお願い致します。

同封の錠剤4錠(下剤)をドック前日、寝る前にお飲みください。

終了後しばらくの安静と1時間程度の絶飲食を守り、やむを得ず上記行動をする場合は自己責任において行い、病院には一切迷惑をかけないことを約束いたします。

上記のとおり十分に説明を受け、理解いたしましたので、内視鏡検査を受けることに同意いたします。

平成 年 月 日

患者 住所

氏名

印

保証人 住所

氏名

印

問診表 (大腸内視鏡)

この問診表は、大腸の検査を安全且つ正確に行う為に使用させていただきます
情報は厳守いたします。

ID 生年月日

名前 性別

< 以下にご記入ください。 >

*身長 () cm	*体重 () kg
*アレルギー 無・有 ()	*便秘症 無・有
来院後の血圧	

1) 既往症

年齢	病名	手術	年齢	病名	手術
例) 20歳	盲腸				

2) 現在内服している薬がありましたら、記入してください。 (特にバファリン81、バイアスピリン、ワーファリン、パナルジン、プレタールなど)

3) 検査や治療を受けて具合が悪くなった事がある方は、何の検査で どんな具合になったか記入してください。

4) 大腸内視鏡検査で少しでも病変が疑われた場合は念のために組織検査が必要と なります。下記のどちらかを選択してください。

1. すぐその場で検査を行う。

但し、ドック料金に組織検査料は含まれておりませんので、別途料金が必要となります。
ご了承ください。(保険適用となりますので保険証が必要となります)

2. 終了後、改めて再度大腸内視鏡検査をし、組織検査をする。

(消化器内科受診となります)

鎌ヶ谷総合病院 健康管理センター 平成 年 月 日

手術（手術的検査）同意書

診断 : 大腸ポリープ(疑い)
手術名 : 内視鏡的ポリープ切除術

大腸内視鏡で、もしポリープが見つければ、
直ちに治療を受けることに同意します。

以上のとおり、手術(手術的検査)が必要であり、それに伴う合併症、および、
術中の所見状態により、術式の変更もあり得ることを説明いたしました。

医師

印

このたび上記のとおり十分な説明を受け、理解しましたので、
手術(手術的検査)を受けることに同意いたします。

患者 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所

氏名 _____ 印

TEL ()

保証人

住所

氏名 _____ 印

TEL ()

大腸内視鏡 面談表

参加者	医 師	印
	御 本 人	印
	御 家 族 ()	

*****大腸内視鏡検査を行います*****

大腸ポリープとは

- ・ 大腸にできるイボのような形の病変を大腸ポリープといいます。
- ・ 大腸ポリープのほとんどのものが良性腫瘍か炎症性の病変ですが、大きいものは悪性腫瘍(がん)の可能性があります。また、大腸ポリープは放置すると次第に大きくなり、悪性化(がん化)することがあります。見つければ早く治療した方がよいでしょう。

治療法:内視鏡的ポリープ切除術

- ・ 開腹手術ではなく、内視鏡を使って切除します。
- ・ ポリープに針金(または鉗子)をかけ、しめつけながら電流を流して焼き切ります。切るときに痛みはありません。

合併症について

- ・ ごくまれに大腸ポリープを切除した部位に穿孔(穴があくこと)出血を起こすことがあります。この場合、状態によっては緊急に開腹手術が必要になります。

治療後の注意

- ・ 治療後4～5日間は消化のよい食事に心がけ、食べ過ぎないようにしてください。
- ・ 1週間は飲酒はしないでください。出血の原因になります。
- ・ 大腸ポリープの見つかった人は、大腸のほかの場所にもポリープができやすい体質があります。そのためポリープ切除後、6ヶ月～2年に1回の大腸内視鏡による経過観察が必要です。

入院を要する可能性

- ・ ポリープ切除術の後に腹痛などの症状があれば入院を要することがあります。

大腸内視鏡検査を受ける方へ

< 検査の前日 >

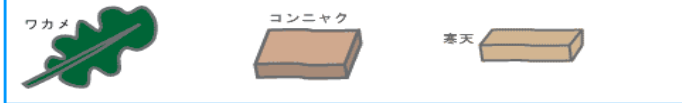
避けてほしい食物

野菜、キノコ、豆類、海藻など、食物繊維の多いものや小さい種のある果物などを避けて、検査前処置の効果を高めましょう。

・野菜



・海藻・他



・キノコ



・豆類



・果物



< 当日の朝 >

● 食事はとりません。

● 水、お茶、実が入っていないジュースなどの水分はとってかまいません。



参考：帝人ファーマー株式会社より